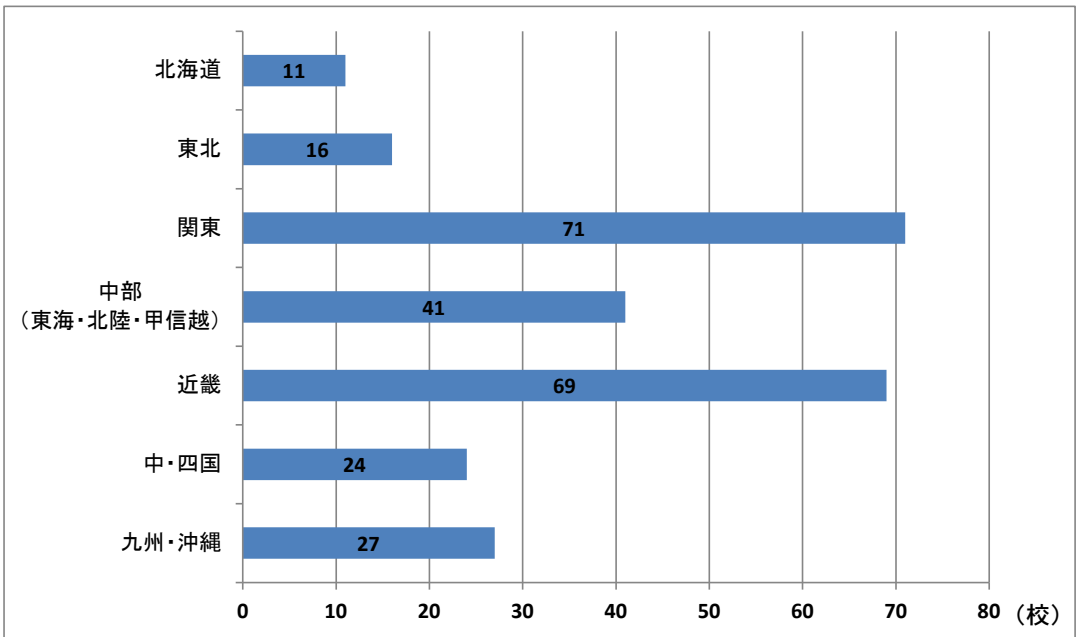


大学・短大非常勤講師の待遇に関するアンケート調査

- 調査対象： 大学 603 校、短大 310 校
- 回答数： 259 校 大学 181 校 (43.0%)、短大 78 校 (25.2%)
- 調査期間： 2017 年 6 月 1 日～7 月 20 日

調査 1 大学・短大の所在地

回答数：259



調査 2 給与について

ア 給与

回答数：259

	支給制度	学校数	%
1	月給制（毎月定額）	117	45.2%
2	実績制	142	54.8%
	計	259	100.0%

【回答 2 実績に応じて支払う内訳】

回答数：141、回答なし：1

	支給制度	学校数	%
①	コマ単位	107	75.9%
②	1時間単位	34	24.1%
③	1日単位	0	0.0%
	計	141	100.0%

イ 休業期間中の基本給

ア「1.月給制」117対象（回答数：113、回答なし：4）

	支給制度	学校数	%
1	支払っている	107	94.7%
2	支払っていない	5	4.4%
99	前期は4～9月、後期は10～2月に支給	1	0.9%
	計	113	100.0%

ウ 閉講時の扱い

回答数：259

	支給制度	学校数	%
1	全額支払っている	4	1.5%
2	減額して支払っている	121	46.7%
3	支払っていない	123	47.5%
99	その他	11	4.3%
	計	259	100.0%

【回答 99 その他の回答】

回答数：23

内 容	学校数
基本的には支払っていないが、一部の部門において1か月分を支払っている	1
講義担当者には4回分（1か月分相当）、レッスン（実技）担当者の場合支払わない	1
前期および通年科目の場合は、4・5月分の給与に加え特別手当を支給している	1
持ちコマ数に応じて閉講となった科目の全期分もしくは半期分を支給	1
就業規則に定める支給期間・回数に従い支給する	1
実例はないが、このような場合、本学非常勤講師就業規則では「雇用契約を解約することがある」と規定されている	1
閉講となったことがない	5
計	11

【回答 2 減額の程度】

回答数：115、回答なし：6

内 容	学校数
20%支払う	2
50%支払う	7
60%支払う	1
1/15の報酬を支払う	1
1/2コマ相当の金額を6か月及び1か月分を支払う	2
1か月分支払う	28
通年科目は12分の1、半期科目は6分の1を支払う	1
前期2か月分支給、後期1か月分支給	1
2か月分支払う	27
当該科目の最終開校日の属する月までの給与に加え、当該科目にかかる給与2か月相当分を支給。	2
2か月分は100%、3か月以降は50%支払う	2
3か月分支払う	16
4月分は支払う場合がある（履修者が確定するまで）	1
5コマ分	2
4コマ分	1
1コマ分	1
不開講保証料として、一時金として1科目につき30,000円を支払っている	1
登録者がいないと判明した翌月分まで支払う	2
閉校となった月分まで支給	8
計	106

調査 3 賞与について

ア 賞与の有無

回答数：257、回答なし：2

	支給制度	学校数	%
1	支払っている	4	1.6%
2	支払っていない	252	98.0%
99	本務のない者に対し、年度末に持ちコマ数に応じた金額を「特別勤務手当」として支給	1	0.4%
	計	257	100.0%

イ 賞与の支給回数

アで「1.支払っている」と回答した方対象：4

	支給制度	学校数	%
1	1回	1	25.0%
2	2回	3	75.0%
	計	4	100.0%

【専任教員との回数比較】

回答数：4

	支給制度	学校数	%
1	専任教員の支給回数よりも多い	0	0.0%
2	専任教員の支給回数よりも少ない	2	50.0%
3	専任教員の支給回数と同じ	2	50.0%
	計	4	100.0%

ウ 賞与の計算式（年間係数）

アで「1.支払っている」と回答した方対象：4

	支給制度	学校数	%
1	基本給の1か月分未満	2	50.0%
2	基本給の1か月分以上2か月分未満	1	25.0%
99	10,000円	1	25.0%
	計	4	100.0%

【専任教員との係数比較】

回答数：4

	支給制度	学校数	%
1	専任教員の計数よりも多い	0	0.0%
2	専任教員の計数よりも少ない	4	100.0%
3	専任教員の計数と同じ	0	0.0%
	計	4	100.0%

調査 4 昇給について

昇給の有無

回答数：259

	支給制度	学校数	
1	支払っている	39	15.0%
2	支払っていない	184	71.0%
99	その他	36	14.0%
	計	259	100.0%

【回答 99 その他の回答】

回答数：35、回答なし：1

内 容	学校数
大学学部卒業後の年数により基本給（時間給）が決定する	11
本務校での昇給や職位変更に対応している。	12
経験年数や現職の職位により、昇給の場合あり	2
専任教での昇格、5年間勤続した者	1
職位の昇格により、昇給することがある	4
1 講時 1 回当たりの勤務に対する報酬額は規定で定められているが、必要と認められる場合は本学が定める報酬額とすることがある	1
社会情勢や他大学の賃金等を比較・勘案し毎年賃金改定の有無を検討している	3
契約更新時に見直している	1
計	35

調査 5 諸手当について

ア 住居手当又は家賃補助

回答数：259

	支給制度	学校数	
1	専任教員のみ支給している	236	91.1%
2	双方とも支給している	0	0.0%
3	双方とも支給していない	21	8.1%
4	専任教員の一部のみに支給	2	0.8%
	計	259	100.0%

イ 家族手当又は扶養手当

回答数：259

	支給制度	学校数	
1	専任教員のみ支給している	249	96.1%
2	双方とも支給している	0	0.0%
3	双方とも支給していない	8	3.1%
4	専任教員の一部のみに支給	2	0.8%
	計	259	100.0%

ウ 通勤手当

回答数：259

	支給制度	学校数	
1	専任教員のみ支給している	16	6.2%
2	双方とも支給している	242	93.4%
3	双方とも支給していない	0	0.0%
4	出校一回につき 5,000 円を限度に実費支給	1	0.4%
	計	259	100.0%

エ 夜間担当手当

回答数：259

	支給制度	学校数	
1	専任教員のみ支給している	10	3.8%
2	非常勤講師のみ支給している	3	1.1%
3	双方とも支給している	18	7.0%
4	双方とも支給していない	81	31.3%
5	該当なし（夜間講義がない）	145	56.0%
6	夜間担当は専任教員のみで、変形労働制を適用し別途手当は支給しない	2	0.8%
	計	259	100.0%

【回答 2 専任教員との比較】

回答数：17、回答なし：1

	支給制度	学校数	
a	専任教員のほうが高い	6	35.3%
b	非常勤講師のほうが高い	3	17.6%
c	専任教員と非常勤講師は同額である	8	47.1%
	計	17	100.0%

オ 増担手当

回答数：259

	支給制度	学校数	
1	専任教員のみ支給している	136	52.5%
2	双方とも支給している	16	6.2%
3	双方とも支給していない	107	41.3%
99	その他	0	0.0%
	計	259	100.0%

【回答 2 専任教員との比較】

回答数：14、回答なし 2

	支給制度	学校数	
a	専任教員のほうが高い	2	14.2%
b	非常勤講師のほうが高い	6	42.9%
c	専任教員と非常勤講師は同額である	6	42.9%
	計	14	100.0%

カ その他の諸手当（専任教員のみ支給）

回答数：254、回答なし 5

	支給制度	学校数	
1	ある	160	63.0%
2	ない	94	37.0%
	計	254	100.0%

【回答 1 ある場合の具体的な内容】

回答数：154、回答なし：6

内容	学校数
調整手当	46
地域手当	32
役職・管理職手当	53
職務・技能手当	38
入試手当	27
アドバイザー手当	3
クラブ手当	1
チューター手当	1

● 大学・短大編／5 有期雇用事務職員の無期転換への対応

内 容	学校数
フレッシュマンキャンプ・リートレ・合宿手当	2
委員会手当	3
育英手当等	1
休職手当	2
教育実習指導手当	1
教育手当	2
教育費助成手当	2
教員特別手当	6
業務手当	1
勤続・年功手当	10
勤務手当	2
研究助成手当	3
研究生指導手当	24
研修手当	3
個人研究費	1
講座手当	1
暫定手当	1
学資手当（子弟が設置校に在籍する場合、授業料の7割補助）	9
教養科目基本担当手当	1
資格手当	3
超過勤務手当	9
実験実習手当	3
宿日直手当	3
食事手当	1
多人数手当	2
大学アドバイザー手当	3
修士論文担当・論文審査手当	2
大学教員手当	1
単身者に対する手当	4
担任手当	5
定期試験採点手当	1
特殊勤務・特別業務手当	9
特任講義手当	2
特別手当	3
赴任手当	2
理事手当	1
	計 329

キ その他の諸手当（非常勤講師のみに支給）

回答数：254、回答なし 5

	支給制度	学校数	
1	ある	28	11.0%
2	ない	226	89.0%
	計	254	100.0%

【回答 1 ある場合の具体的な内容】

回答数：29

内 容	学校数
役職手当	1
特別手当	2
大人数講義（採点）手当	5
勤務（出校）手当	6
（入）試験手当	9
宿泊手当	3
大学院・ゼミ手当	2
待ち時間手当	1
会議手当	3
演奏手当	2
オープンキャンパス手当	3
受験準備講習会手当	1
客員手当	1
非常勤講師手当	1
非常勤調整手当（日当）	2
計	42

調査 6 退職金について

退職金の有無

回答数：259

	支給制度	学校数	
1	支払っている	3	1.1%
2	支払っていない	254	98.1%
99	その他	2	0.8%
	計	259	100.0%

【回答 1 退職金額算出方法】

回答数：3

内容	学校数
(勤続年数－10) × 10,000 円	1
餞別金を支給（規定に基づく）勤続 3 年以上の者が対象@10,000 円×勤続年数	1
勤続 5～9 年 3 万、10～14 年 5 万、15 年以上 7 万	1
計	3

【回答 99 その他の回答】

回答数：2

内容	学校数
一定年数勤続して退職する場合に「永年勤続記念品代」を支給	1
退職金は支払っていないが、非常勤講師退任記念品料支給要綱に沿って、退任記念品料を支給する	1
計	2